

# 英語を楽しく

No. 76

20, October

☆ やさしい単語 “and” や “or” も、ちょっとややこしい。

“and”

名詞句 + and ~ [先行する文が名詞句のみ] → 「…したら～」

**A little more patience, and you would have made it.**

(名詞句) 忍耐

もう少し辛抱していたら、あなたは成功していただろうに。

外国語として学ぶ人はやはり and を省略しない方がいいと思うよ。

and ~ (行って～しなさい。) 慣用句表現

Go and get some water. 行って水を取りに行きなさい。

Go get some water. ↑のくだけた言い方

形容詞 + and + 形容詞

the young and old

古いも若きも

※左の4つは単語の順が反対

black and white

白黒の

国の言語というのは、言い易

ladies and gentlemen

紳士淑女

いように並んでいるそうです。

sooner or later

遅かれ早かれ

一回左の言葉を言ってみてく

ださい。 どうですか？

“or”

否定語 + A or B 「AもBも～でない。」

2つ以上のものを並べて「どちらも～でない。」というときは

「A or B」です。 and ではないのです。

She can't read or write yet. 彼女はまだ読めないし、書けない。

慣用表現

an hour or so

(一時間かそこら)

for one reason or another

(何らかの理由で)

☆ 日米の違い ホンの一例  
子供が悪いことをすると、  
日本では、

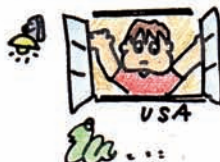
「でていけ、もう家に帰ってくるなア！」

● 結束した家族の温かみを遮断することが、子供にとって懲罰。

アメリカでは

「家に居なさい、遊びに行ったらダメ！」

● 多民族国家では、人々は、自由は外にありと考え、閉じこめられることで自由を奪われるので懲罰。



Yoshi